

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-3

<44週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、手足口病、ヘルパンギーナ 例年に比べかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.4

<腸管出血性大腸菌感染症> 第44週の報告患者総数は50



病原体情報
P.5

患者から分離・検出された病原体報告 Vero毒素産生性大腸菌 / 手足口病 / ヘルパンギーナ / 無菌性髄膜炎 / 他



速報
P.6

手足口病患者からのウイルス分離状況 - 岩手県



海外感染症情報
P.7-8

ウガンダでのエボラ出血熱流行 更新 / 他



感染症の話
P.9-10

わが国で発生している食品媒介寄生
蠕虫症



読者のコーナー
P.11



グラフ総覧(44週)
P.12-18



44週のデータ
P.19-26



発生動向総覧

第44週コメント 11月10日集計分

全数報告の感染症

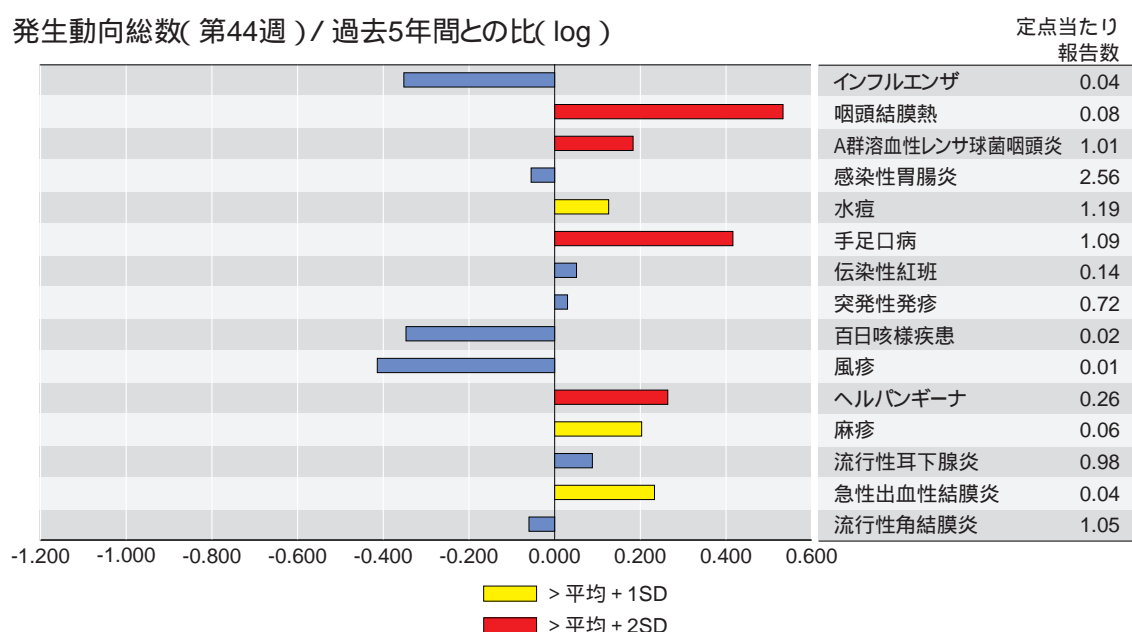
- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ1例(推定感染地: 日本国内)
細菌性赤痢18例(うち疑似症1例)
推定感染地: 国内7例、インドネシア4例、ウズベキスタン3例、ギリシア、ニューカレドニア、ミャンマー・タイ、タイ・マレーシア・シンガポール・インドネシア、各1例。
静岡県内の5例はいずれも県内の小学校を中心とした集団発生事例に関連している。
腸チフス2例(推定感染地: 国内1例、不明1例)、パラチフス1例(推定感染地: インド)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症50例
- 4類感染症: アメーバ赤痢3例、エキノкокクス症1例(北海道)、オウム病1例、ジアルジア症2例、ツツガムシ病11例、日本紅斑熱1例。
ツツガムシ病は神奈川県から5例の報告があった。このところ、静岡県と神奈川県(御殿場・足柄周辺)での感染例の報告が目立ち、注意を要する。
急性ウイルス性肝炎4例 A型1例
 B型3例__感染経路不明1例、性行為感染2例
後天性免疫不全症候群5例(無症候性キャリア2例、AIDS3例)
 感染経路__不明1例、性行為感染4例うち同性間4例
梅毒6例(早期顕性5例、晩期顕性0例、無症状1例、先天性梅毒0例)

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、手足口病、ヘルパンギーナの定点当たり報告数が例年に比べかなり多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は鳥取県で定点当たり7.2の報告がある。ヘルパンギーナは愛媛県で定点当たり2.3の報告がある。また、水痘、麻疹、急性出血性結膜炎などの定点当たり報告数も例年より多くなっている。水痘は山形県で定点当たり4.6の報告がある。麻疹は奈良県と高知県で報告数が多くなっている(手足口病、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、流行性角結膜炎の病原体については5ページ病原体情報参照)。

鳥取県では無菌性髄膜炎の報告が今週も多くなっており、一部の患者の検体からエコーウイルス9型が分離されている。

発生動向総数(第44週) / 過去5年間との比(log)

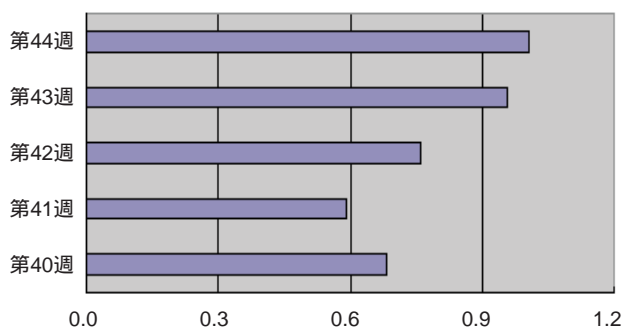


当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

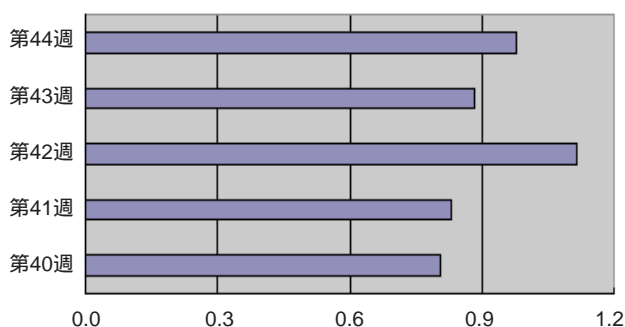
最近の注目疾患-5週間の動き

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は3週続けて定点当たり報告数が増加した。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は前週より増加した。流行性角結膜炎の定点当たり報告数は前週より減少し、ここ5週では全体として減少傾向にある。水痘の定点当たり報告数は増加傾向にある。インフルエンザの報告数は全国的にまだ少ないが、緩やかな増加傾向を示している。

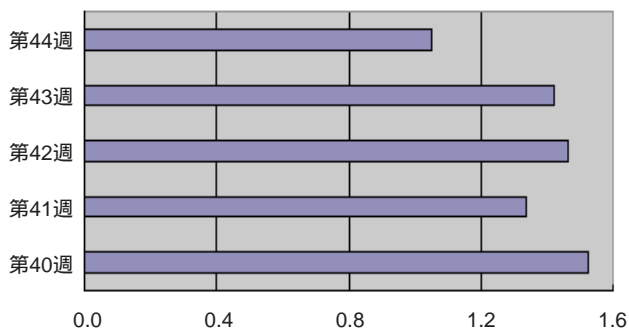
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



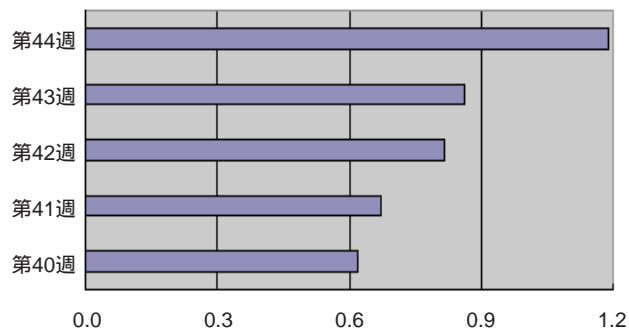
流行性耳下腺炎



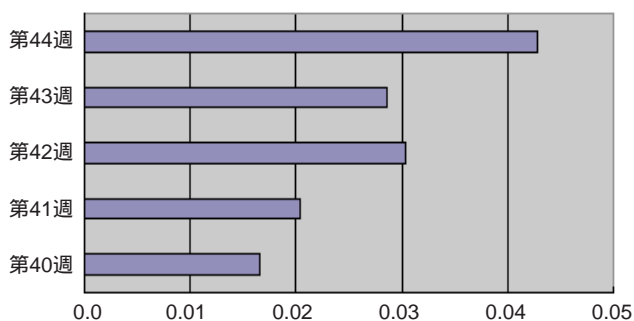
流行性角結膜炎



水痘



インフルエンザ



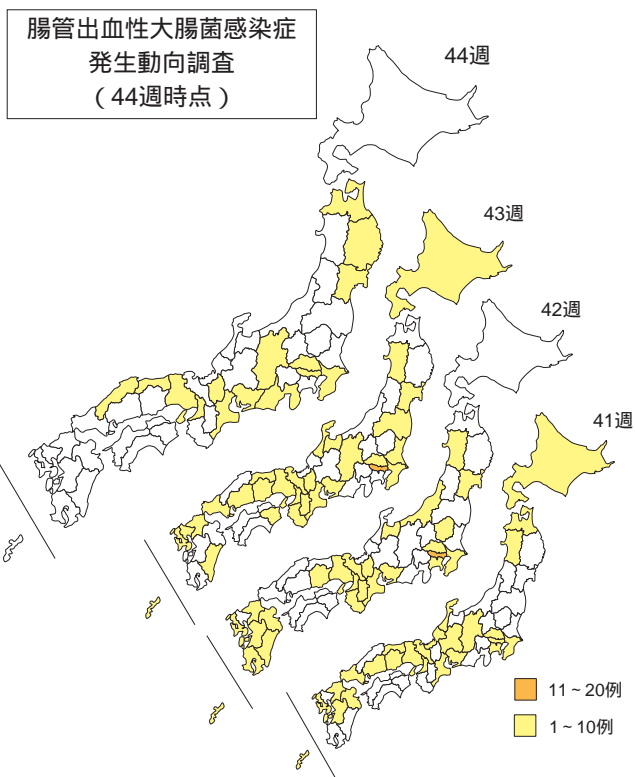
(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。



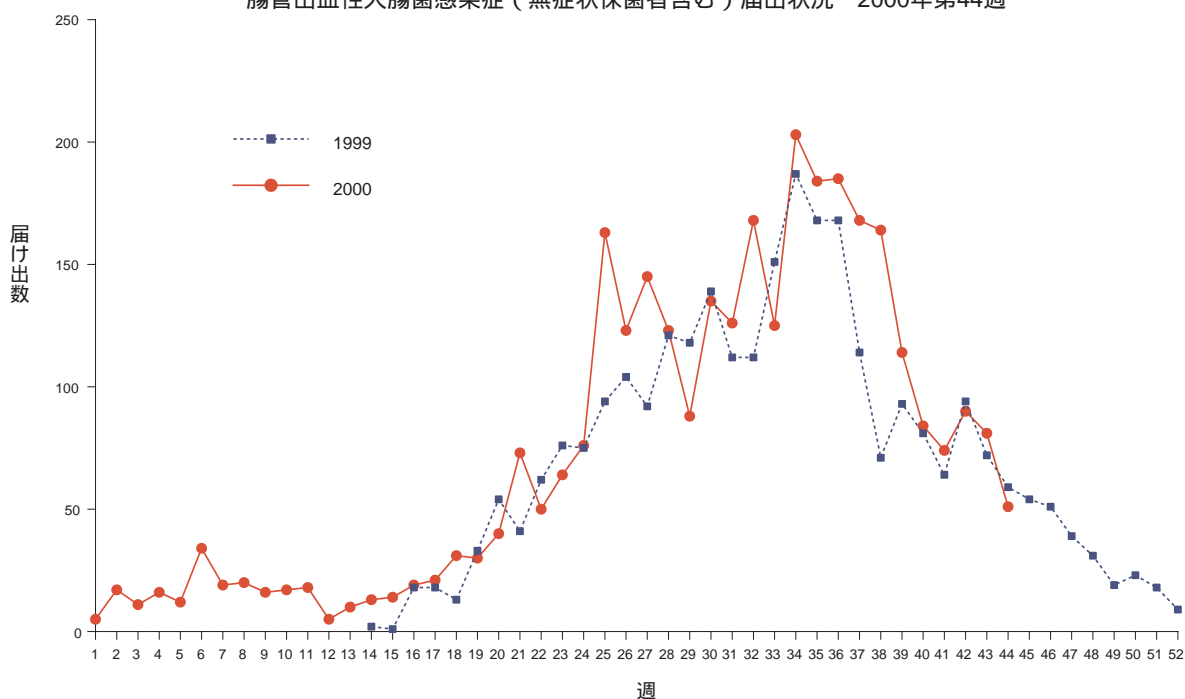
注目すべき感染症

腸管出血性大腸菌感染症流行状況

2000年第44週(10月30日～11月5日)の、腸管出血性大腸菌感染症報告総数(無症状病原体保有者含む)は50であった。東京都と福岡県でいずれも保育所関連の集団感染事例が確認されている(Vero毒素産生性大腸菌O157、O26の検出状況については、5ページ病原体情報参照)。2000年第1週からの累積患者報告数は3,216となり、大阪府、東京都、神奈川県、愛知県、福岡県、兵庫県など大都市を含む都府県で累積報告数が多い。



腸管出血性大腸菌感染症(無症状保菌者含む)届出状況 2000年第44週





病原体情報

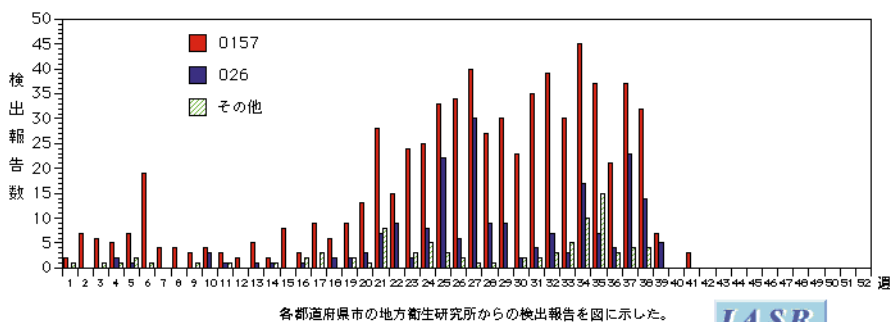
(2000年11月9日現在報告分)

*グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.gov/jiasr/index-j.html>)からの引用です。

ヒトから分離されたVero毒素産生性大腸菌O157およびO26

本年のVero毒素産生性大腸菌の検出総数は、O157が690件、O26が205件である。第40週以降、O157は長崎市4、埼玉県3の報告であり、O26の報告は0である。長崎市からのO157は、第42週以降3週続けての報告である。

週別Vero毒素産生性大腸菌検出報告数、2000年(病原微生物検出情報:2000年11月2日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を箇に示した。

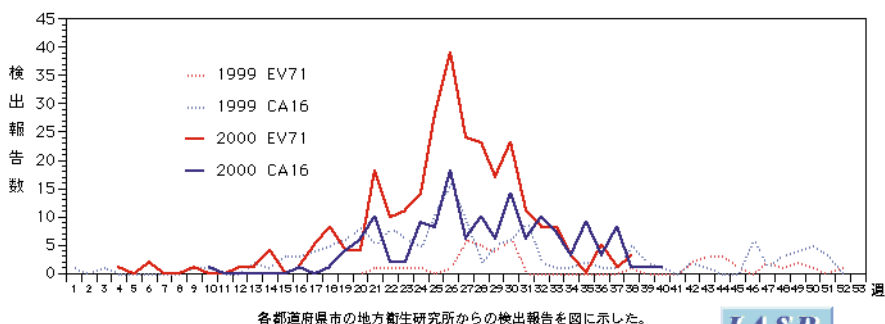


Infectious Agents Surveillance Report

手足口病患者から分離されたウイルス

エンテロウイルス71型(EV71)の分離は212件報告され、熊本県(35)、愛媛県(33)、神奈川県(25)、愛知県(14)からの報告が多い。コクサッキーA16型(CA16)は141件、CA10は28件の報告である。

週別エンテロウイルス71型、コクサッキーA16型分離報告数、年別比較(1999年、2000年)
(病原微生物検出情報:2000年11月2日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を箇に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

ヘルパンギーナ患者から分離されたウイルス

A群コクサッキーウイルス(CA)192件(10型70、4型51、6型38、2型15、5型8、9型5、8型2、3型1、7型1、16型1)の分離が報告されている。

無菌性髄膜炎患者から分離されたウイルス

エコーウイルス(E)186件(25型54、9型45、11型25、3型21、30型14、6型13、18型6、17型4、21型3、4型1)、B群コクサッキーウイルス(CB)92件(3型30、5型24、4型18、1型14、2型4、6型2)、エンテロウイルス71型(EV71)46件、ムンプスウイルス34件、CA16件(9型7、10型6、2型1、4型1、16型1)の分離が報告されている。

咽頭結膜熱患者から分離されたウイルス

アデノウイルス(Ad)128件(3型73、2型27、1型18、5型3、4型2、6型2、7型2、19型1)の分離が報告されている。

流行性角結膜炎から分離されたウイルス

アデノウイルス47件(3型11、4型9、8型8、37型7、11型4、19型3、2型2、1型1、6型1、7型1)の分離が報告されている。



手足口病患者からのウイルス分離状況 - 岩手県

岩手県では手足口病の流行は全国の流行から約8週間遅れて始まった。感染症発生動向調査によると、第26週頃から患者が増え始め、全国で患者発生のピーク(5.85人/定点/週)を迎えた第28週には岩手県では0.42人/定点/週で、その後患者数は微増、全国で流行がほぼ一段落した第35週をピーク(1.87人/定点/週)に、以後減少している。流行の規模も比較的小規模であった。

病原体定点からは第32週頃から検体が送付され、これまでに患者26名中9名からエンテロウイルス71型(EV71)が、7名からコクサッキーA群ウイルス16型(CA16)が分離されている。

ウイルス分離にはVero、RD-18S、HEp-2の各細胞を用いたが、EV71、CA16ともVero細胞がもっとも高い感受性を示した。分離したウイルスは国立感染症研究所から分与を受けた抗CA16(G-10)、抗EV71(BrCr)、抗EV71(C-7)の各血清で中和試験を行い同定した。EV71についてはすべての株がBrCrの抗血清によって中和され、C-7の抗血清では中和されなかった。また、EV71、CA16の両ウイルスの分離には特に地域的なかたよりは認められず、県下全域でほぼ同時に2種類のウイルスが分離された。

本県における最近の手足口病の流行は、1997年はEV71、1998年はCA16によるものであり、1999年には目立った流行は認められなかった。本年はEV71とCA16の2種類のウイルスによる比較的小規模な流行である。

岩手県衛生研究所

佐藤 卓 齋藤幸一 小林良雄 宇佐美 智

(IASR11月号より抜粋、詳細はIASR Vol.21 No.11, 2000 P.5-6)



海外感染症情報

ウガンダでのエボラ出血熱流行 更新

WHO/CSR 2000年11月10日、12日

11月12日現在、ウガンダ保健省はGulu地区で死亡者102例を含む320例(累計)のエボラ出血熱患者を報告した。

Mbarara地区の検査室検査で診断が確定した3例の患者全員の死亡が確認された。

日本人専門家ウガンダ派遣(第一陣)について

結核感染症課・10月27日(金)

1. WHOの対策と日本人の派遣要請

WHOは被害拡大を防ぐために、既にウガンダへ医師、疫学者、ウイルス学者等からなる緊急専門家チームを派遣している。

10月25日、WHOから日本に対し専門家チームへの人員派遣要請があった。これを受けて、我が国から専門家2名を派遣することとした。

2. 日本の国際協力

感染症の問題は一国で解決できるものではなく、世界各国が協力しながら対策を進める必要がある地球規模的問題であり、WHOへの我が国の拠出金が今回の緊急対応に活用されている。

3. 派遣日本人専門家

- (1) 佐多徹太郎 国立感染症研究所感染病理部長
- (2) 岩崎恵美子 厚生省仙台検疫所長

4. 派遣期間と役割

派遣期間:平成12年10月28日より2週間を予定。

役割:派遣中のWHOチームの一員として現地に入り、診療・診断・調査などに参加。

日本人専門家ウガンダ派遣(第二陣)について

結核感染症課・11月10日(金)

1. ウガンダにおけるエボラ出血熱感染の経緯と現状

平成12年10月16日、ウガンダ国北部のグル地区において、35名の死亡者を含む71名のエボラ出血熱を疑わせる患者がWHOに報告された。

在ウガンダ日本国大使館からの情報によると、11月8日現在、累積感染者数は286人、累積死亡者数は94人となっているが、新規感染者の発生は減少している。

2. WHOの対策と日本人の派遣要請

WHOは被害拡大を防ぐために、ウガンダへ医師、疫学者、ウイルス学者等からなる緊急専門家チームを派遣しており、10月25日に日本へも人員派遣要請があり、我が国から既に専門家2名

(佐多徹太郎 国立感染症研究所感染病理部長、岩崎恵美子 厚生省仙台検疫所長)を派遣したところであるが、第一陣の派遣期間満了に伴い、今回交代要員として新たに2名派遣する。

3. 第二次派遣日本人専門家

- (1) 岩本愛吉 東京大学医科学研究所・附属病院感染免疫内科教授
- (2) 岡本 尚 名古屋市立大学医学部分子医学研究所分子遺伝部門教授

4. 派遣期間と役割

派遣期間:平成12年11月11日(土)から2週間を予定。

役割:派遣中のWHOチームの一員として現地に入り、診療・診断・調査などに参加。

南アフリカのコレラ流行 更新

WHO/CSR 2000年11月10日

11月9日現在、Kwazulu-Natal保健当局は、2000年8月中旬から始まった流行で、4,583人の患者と33人の死亡者を報告した。11月3日以降、新たな死亡者が1人発生したが、患者の発生は日々減少している。

Kwazulu-Natalでの流行は次の地域で発生している:NgwelezaneとEmpangeniを含むLower Umfolozi地方、Ulundi、Eshowe/Nkandla地区、Durban、KwaDukuza/Stanger地区、JoziniとUguRegion/South Coastである。

Kwazulu-Natal保健当局は協力機関とともに、SouthおよびNorth Coastの流行地域に水の浄化システムや特設の便所および下水用の穴を設置している。保健教育も続けて行われている。



感染症の話

わが国で発生している食品媒介寄生蠕虫症

食品を介して経口的に感染する寄生蠕虫は多種多様であり、またその種類によって生活環も非常に異なっています。しかしながら、こと食品と寄生虫との結び付きについては大きく二つの場合に単純化して考えることが出来ます。ひとつは、虫卵や感染幼虫が野菜などの食品を外から汚染することでその食品が感染源となる場合であり、もうひとつは特定の種類の魚介類や動物が寄生虫の宿主となっていて、食品そのものの中に感染幼虫が潜んでいることで感染源となる場合です。

前者の感染様式をとる代表的なものとして回虫、鉤虫などがあります。わが国では、過去に肥料として下厩し尿の肥料を使っていた為に、回虫の感染率が国民の7割以上にものぼりました。最も感染率の高かった第2次大戦直後当時は、東京の市場で野菜から寄生虫の卵が見つかる割合は8割前後もあったのです。その後、集団駆虫の成功、化学肥料の普及や、し尿処理施設の整備などによって、現在では国民の回虫卵保有率は厚生省統計でもわずか0.002%です。ところが近年、各地の寄生虫学の専門家のところへ一般の人や病院からの回虫に関する問い合わせが増えてきています。この背景には、回虫を全く知らない世代が育ってきたことと、下肥えを用いた「有機野菜」の普及、輸入野菜の増加、東南アジアなどの海外旅行、これらを通じての感染の可能性が考えられます。日本では激減した回虫症ですが、世界を見渡すと一部の経済先進国を除いて「人類最大の感染症」の地位をまだ譲り渡してはいないのです。

他方で後者の魚介類・獣肉を介した寄生蠕虫の感染に関しては、日本が経済的に豊かになったがために、過去には局所的にのみ存在したものが、全国各地に広がったと見られるものがあります。この感染様式をとる寄生虫疾患は全体として感染者数は減少していますが、全国的な流通や食品の保存技術、人々の嗜好など社会状況の変化につれて寄生虫の種類はむしろ多様になってきています。

食 材	調理法・料理名	寄生虫名	病態・症状
サバ・イカ等海産魚 サクラマス・他海産魚 イワシ等海産魚 ホタルイカ	刺身・スシ スシ・ルイベ 三杯酢・刺身 刺身・踊り食い	アニサキス 裂頭条虫 大複殖門条虫 旋尾線虫	幼虫移行症(急性胃・腸炎) 腹痛、下痢 腹痛、下痢 幼虫移行症(皮膚)・腸閉塞
輸入ドジョウ フナ・コイ コイ・フナ等淡水魚 アユ・シラウオ等 淡水魚・は虫類・トリ 淡水魚 モクスガニ・サワガニ	踊り食い あらい・刺身 あらい・刺身 せごし・三杯酢 刺身 刺身 不完全加熱、醤油漬	棘口吸虫 クリノストマム 肝吸虫 横川吸虫 顎口虫 フィリピン毛細虫 肺吸虫	腹痛、下痢 咽頭炎 下痢・肝腫大、黄疸 腹痛、下痢 幼虫移行症(皮膚) 腹痛、下痢・吸収不良 胸水・気胸・異所寄生
マイマイ・ナメクジ ヘビ・カエル・トリ ヘビ	生(薬用を含む) 刺身 刺身	広東住血線虫 マンソン孤虫 有線条虫	幼虫移行症(クモ膜下) 幼虫移行症(皮膚) 腹痛、下痢
牛肝 牛肝・鶏肝 牛肉 豚肉 クマ・外国豚・馬肉 イノシシ肉	肝刺し 肝刺し たたき・牛刺し 生肉・不完全加熱 生刺し・不完全加熱 生刺し	肝蛭 イヌ・ネコ回虫 無鉤条虫 有鉤条虫 旋毛虫 肺吸虫	幼虫移行症(胆嚢・胆管) 幼虫移行症(肝・筋・眼) 腹痛、下痢 腹痛、下痢 全身浮腫・心不全・肺炎 胸水・気胸・異所寄生
野菜(有機・輸入)	サラダ等生野菜 (キムチ)?	回虫	腹痛、下痢・食欲不振
野菜(輸入)	サラダ等生野菜 (キムチ)?	有鉤囊虫	幼虫移行症(皮膚・脳)
水生野菜(牧場地)	サラダ等生野菜	肝蛭	幼虫移行症(胆嚢・胆管)

(表1) 食材・調理法と寄生蠕虫感染の一覧

表1は、わが国で実際に発生している食品媒介寄生蠕虫症と、食材・調理法との関連を列挙したものです。一覧表は、上から順に海産魚介類、淡水魚介類、爬虫類その他、獣肉、野菜と食材ごとに整理してあります。ここにリストアップした寄生虫は20種以上にもなり、食材も極めて多岐にわたることが見て取ることができると思います。寄生虫の感染はいずれも各食材の生食あるいは不完全加熱調理に起因しています。理屈の上ではそれら食品の完全加熱調理によってその殆どを予防することができると思う事もできるでしょうが、わが国でのなまもの嗜好の食習慣が続く限り、それらの根絶は困難な状況にあります。

これらのなかで、回虫、鉤虫などの感染が下火になった60年代以後の日本において、特定の食品との関連で人体寄生例の報告がなされたものだけを列挙すると次のようになります。

アニサキス: 海産魚類の生食が原因でわが国では1964年に第1例が報告され、以後全国的に多数の発生例があることが明らかにされてきました。

旋尾線虫: 1978年に最初の報告があった後、1980年代後半からホタルイカの生食を原因として頻発しました。

棘口吸虫: 1970年以降ドジョウの生食により発生しました。

剛棘顎口虫: 1970年以降輸入ドジョウの生食により流行しました。

日本顎口虫: 1988年にドジョウの生食による第1例報告がされました。

ドロレス顎口虫: 1988年にヤマメの生食による第1例報告がされました。

フィリピン毛細虫: 1982年以降4例の報告があり、感染ルートは不明であるが淡水魚の生食が疑われています。

広東住血線虫: 1970年以降アフリカマイマイやナメクジの生食による全国的な患者発生があることが明らかになりました。

宮崎肺吸虫: 1971年以降関東地方を中心に、サワガニの生食又は不完全加熱調理による感染例が発生しました。

ウエステルマン肺吸虫: 1975年以降猪肉の生食による感染例が特に九州で多発しているのが明らかになりました。

旋毛虫: 1974年以降、青森、北海道、三重で熊肉の生食による患者が発生しました。

平成9年9月の厚生省食品衛生調査会食中毒部会食中毒サーベイランス分科会において、食品媒介の寄生虫疾患対策に関する検討が行なわれました。そこで、わが国で特に対策が必要な寄生虫として、イ)全国的に発生が多いもの、あるいは近年増加傾向にあるもの、ロ)海外では発生が多く日本でも増加が懸念されるもの、ハ)発生は少数であるが重篤な被害が出る恐れのあるもの、という3条件を考慮して表2に示す約10種類の寄生蠕虫を指定しました。

	生鮮魚介類	その他の食品 (獣肉等)
線虫類	アニサキス 旋尾線虫 顎口虫	旋毛虫
吸虫類	横川吸虫	肺吸虫
条虫類	裂頭条虫 大複殖門条虫	マンソン孤虫 有鉤囊虫

(表2)わが国における主な食品媒介寄生蠕虫

これら寄生蠕虫の感染経路と予防法及び主な症状と発生状況などについて「感染症の話」で随時掲載する予定です。



読者のコーナー

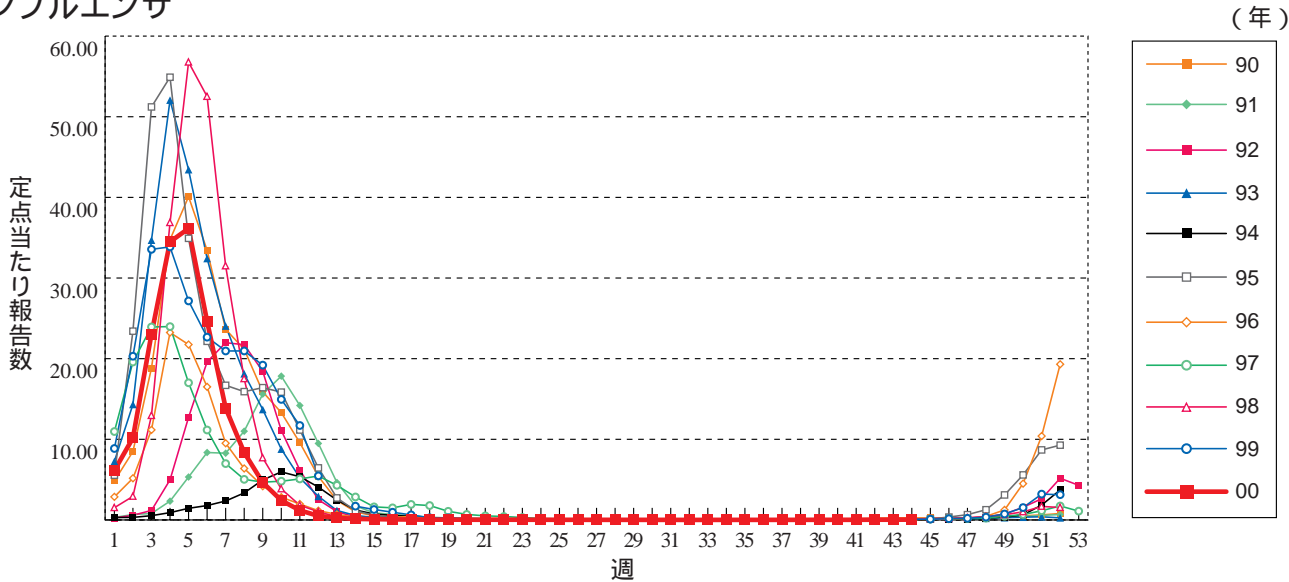
「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-QをつけてこちらまでEメールでどうぞ。

idsc-query@nih.go.jp

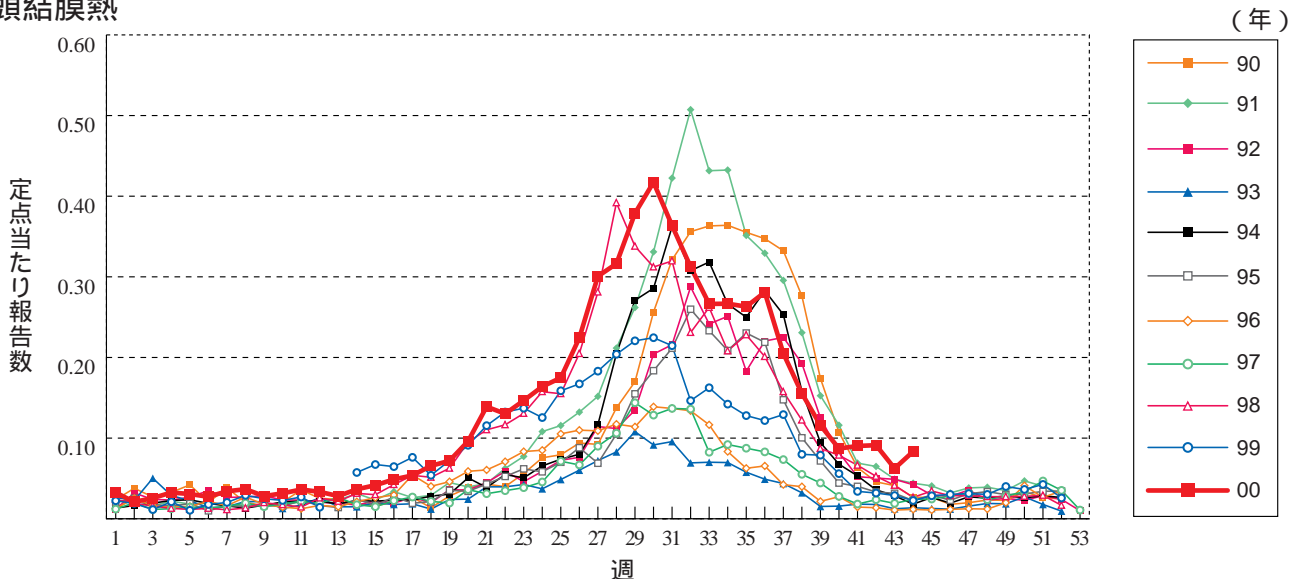


グラフ総覧(44週)

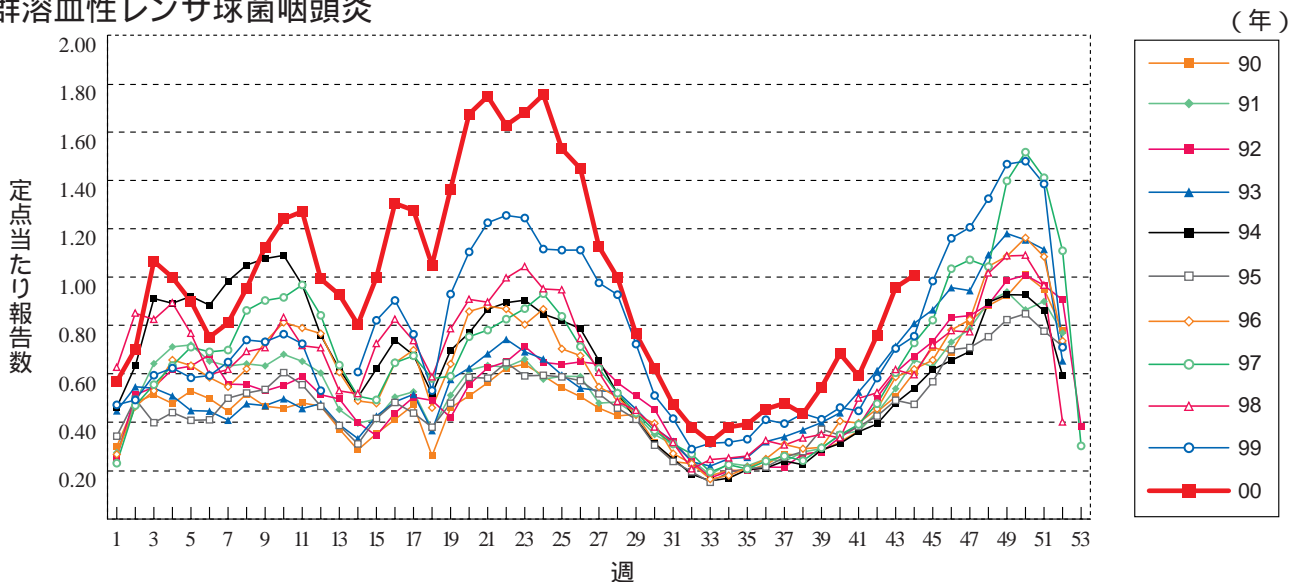
インフルエンザ



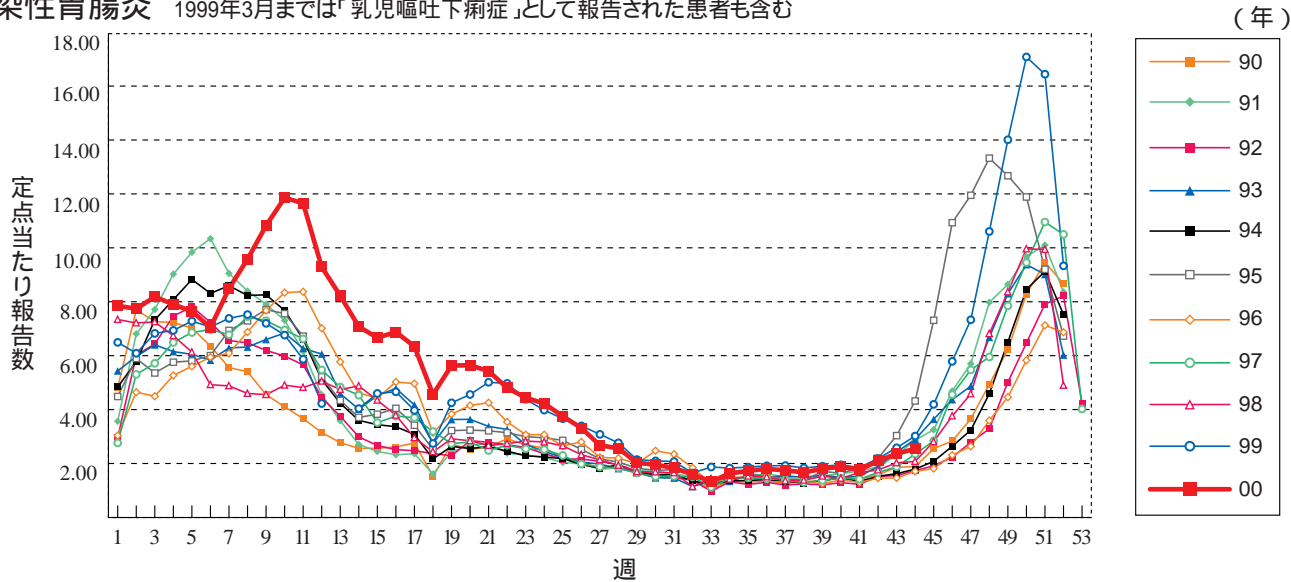
咽頭結膜熱



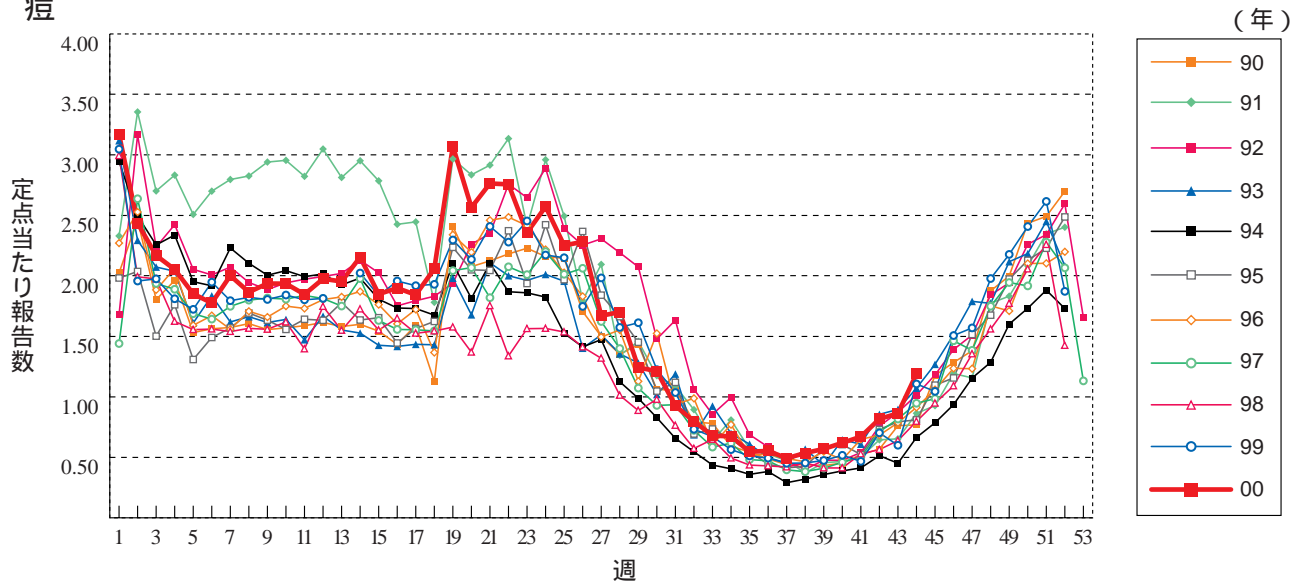
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



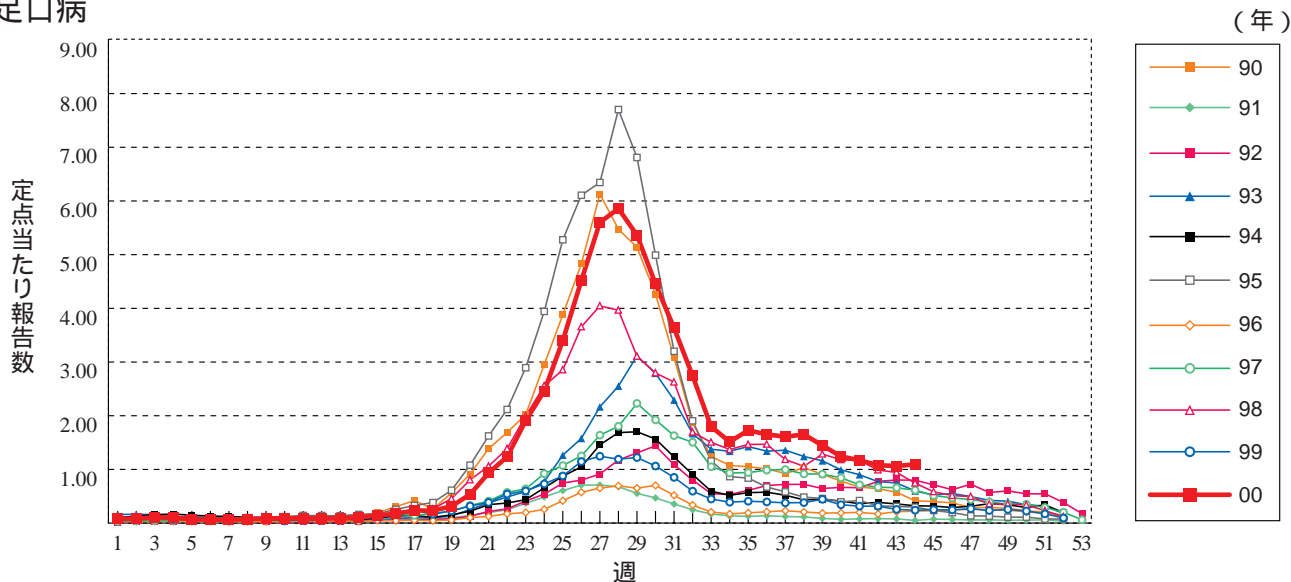
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



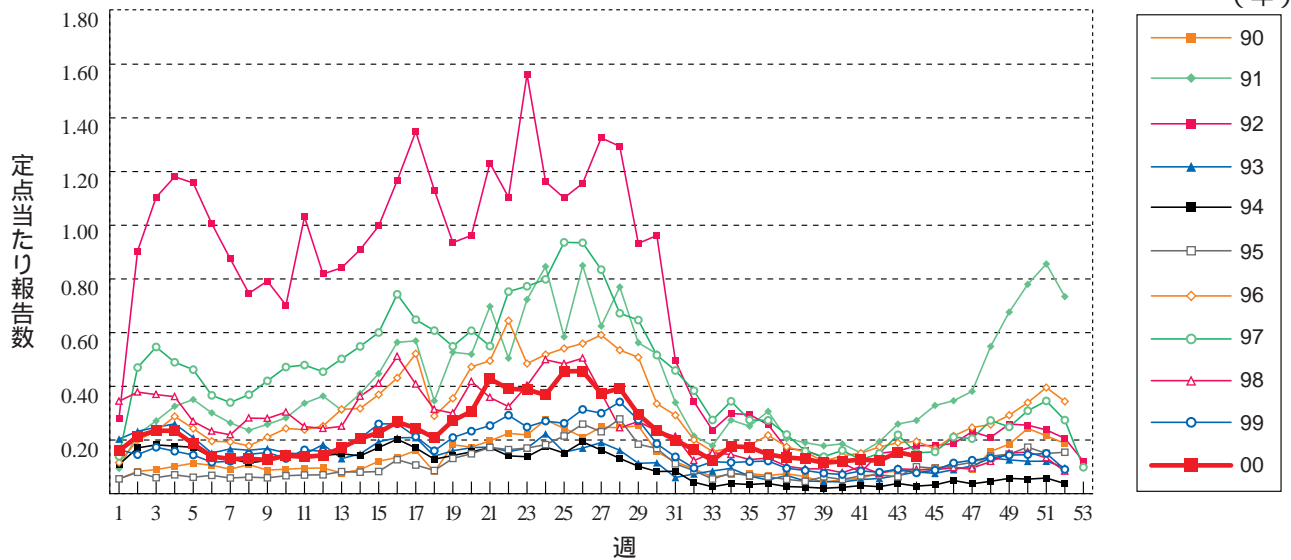
水痘



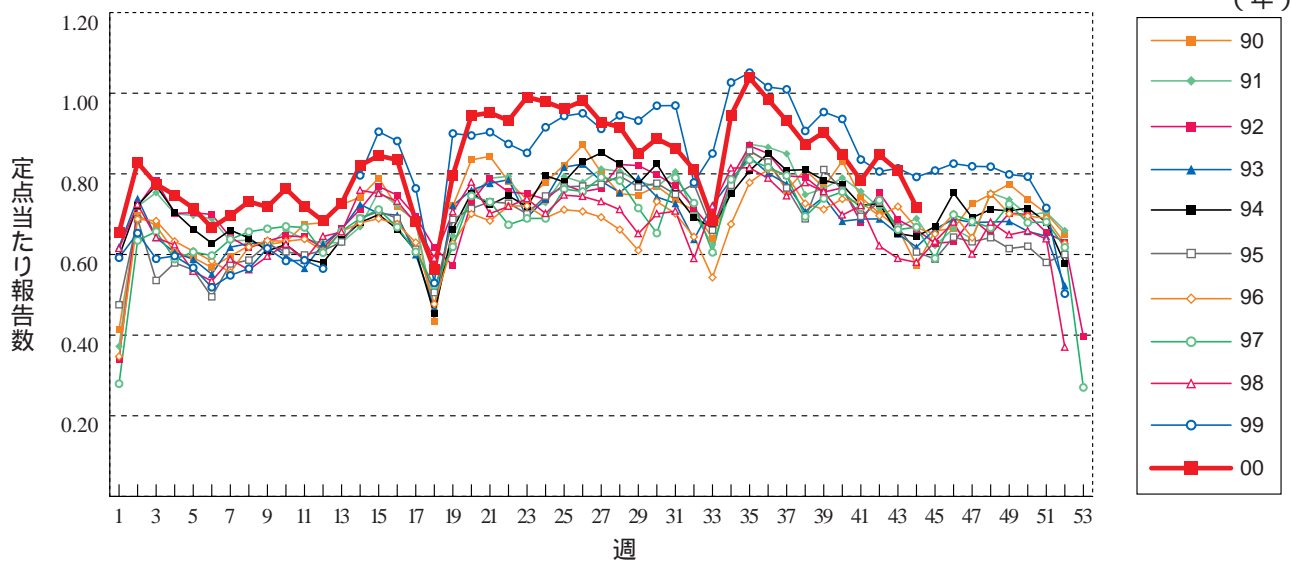
手足口病



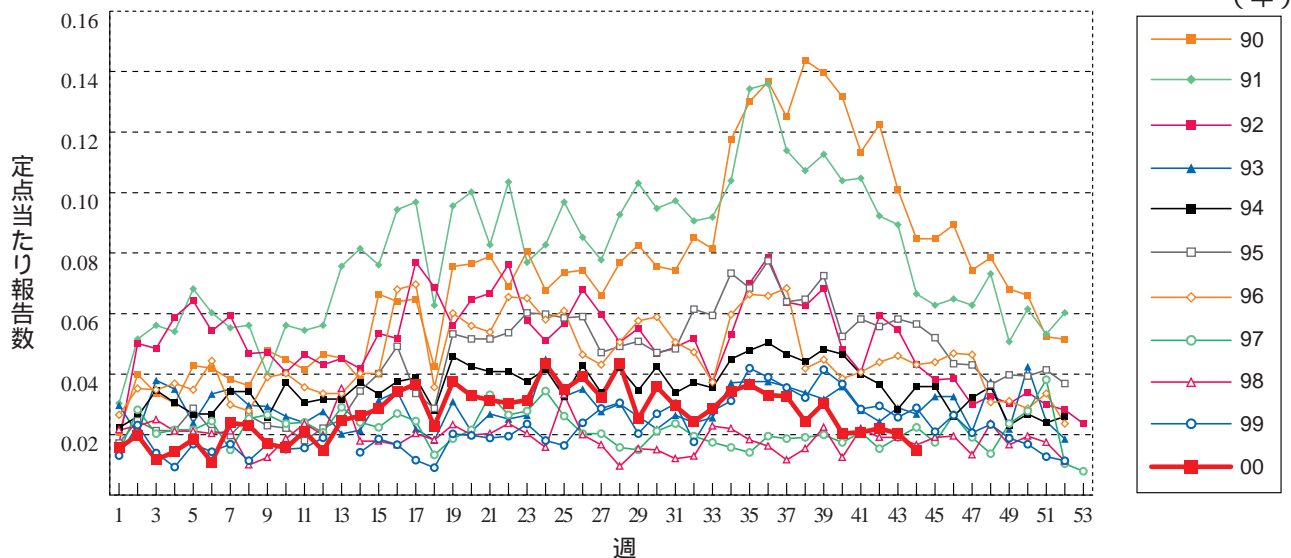
伝染性紅斑



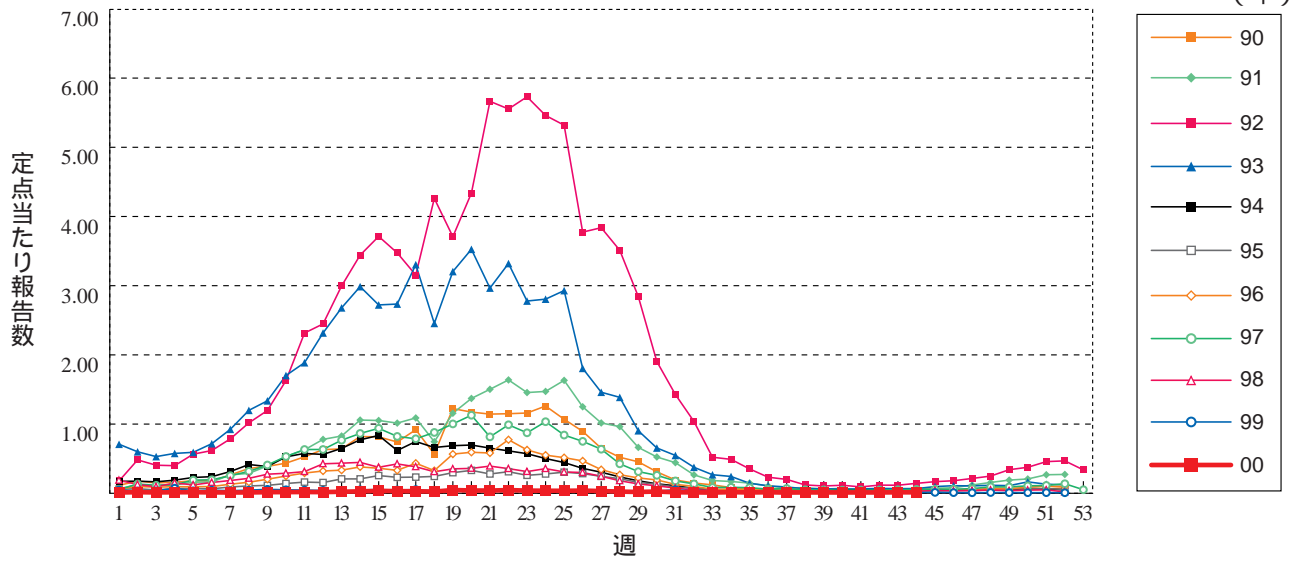
突発性発疹



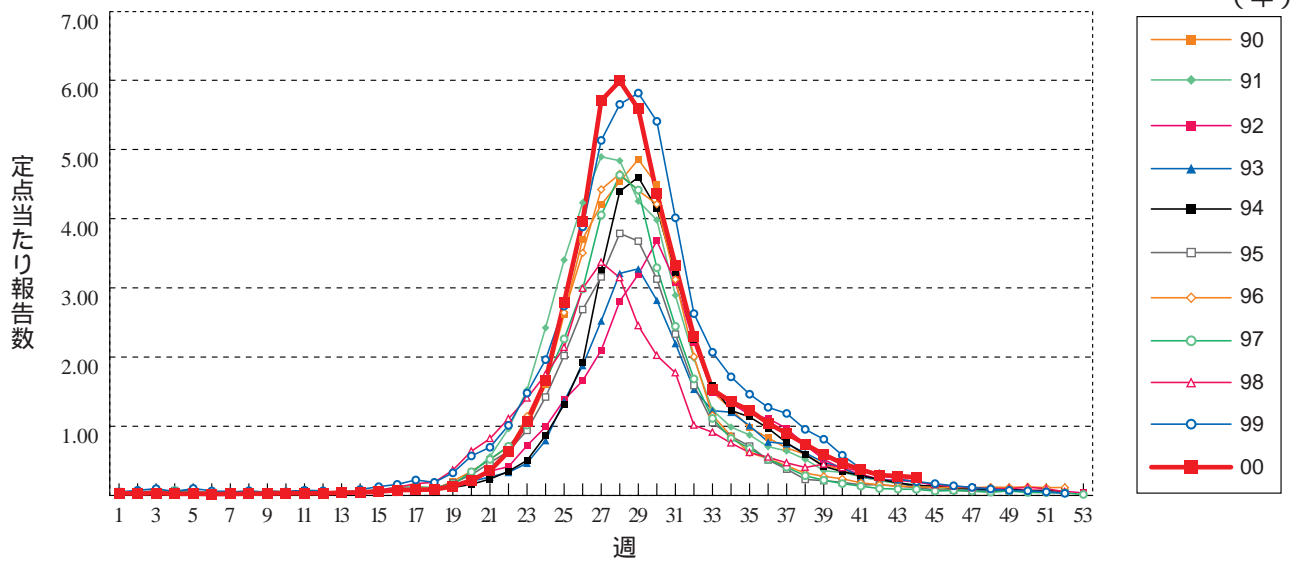
百日咳



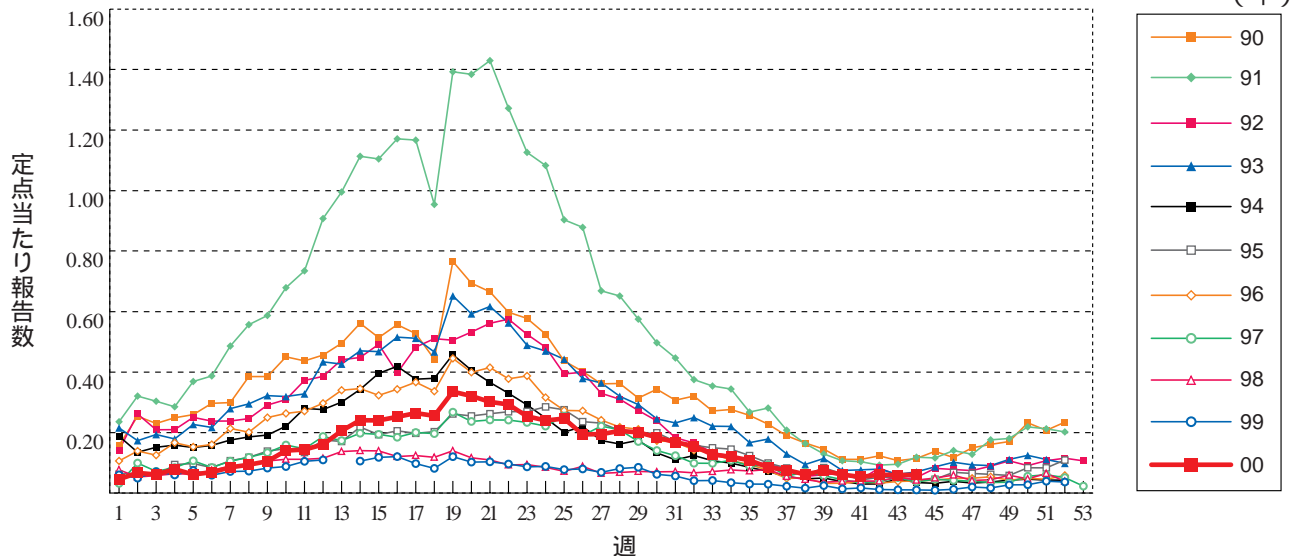
風 疹



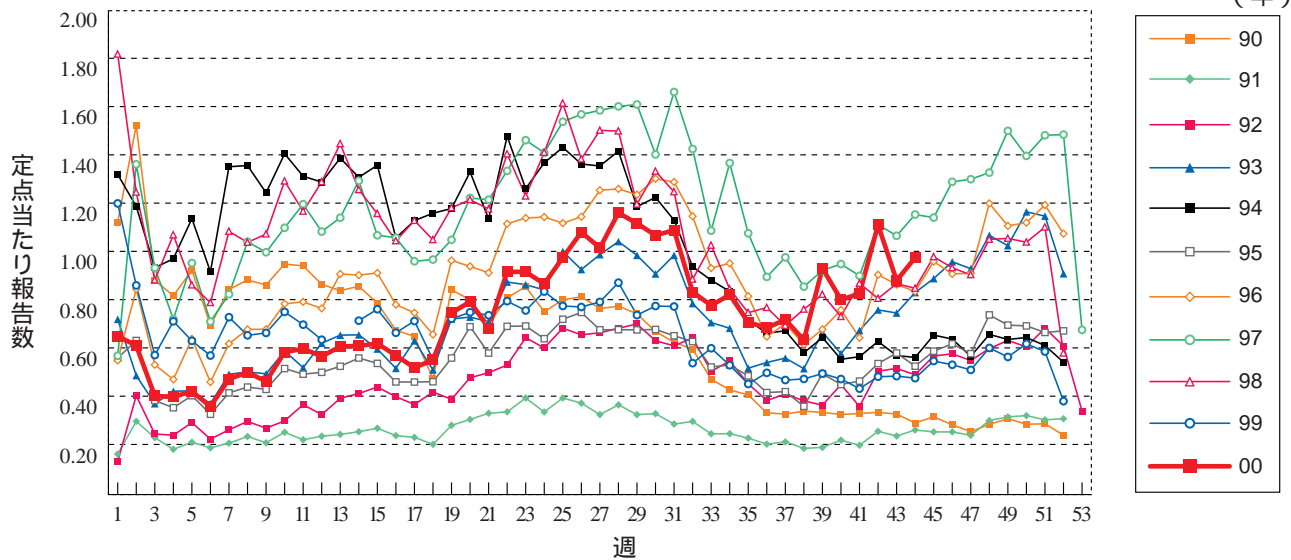
ヘルパンギーナ



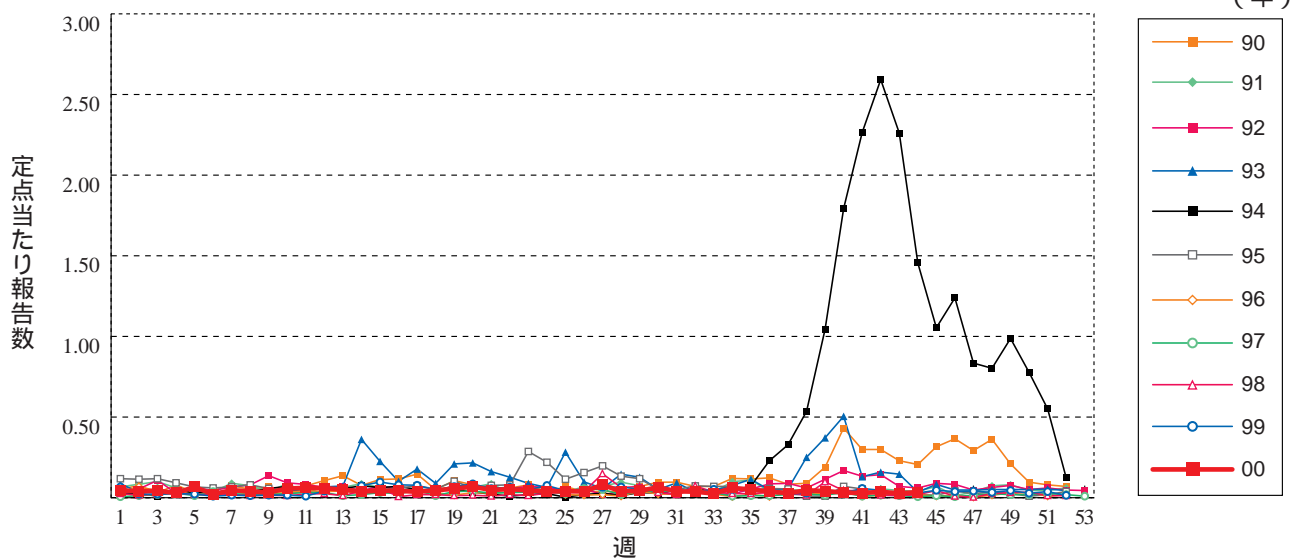
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



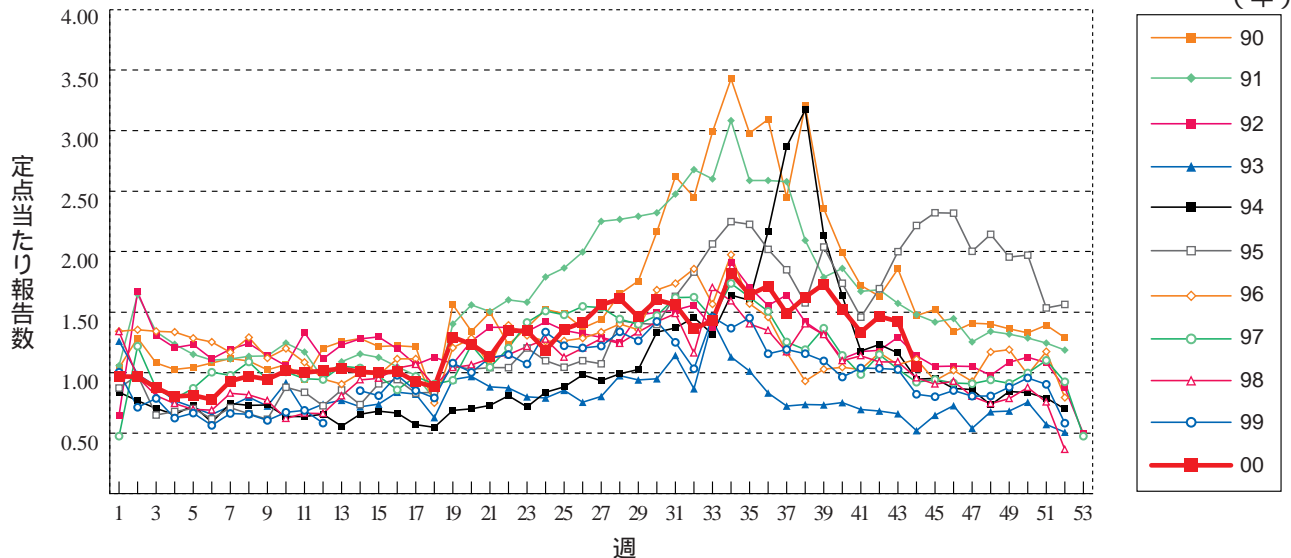
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

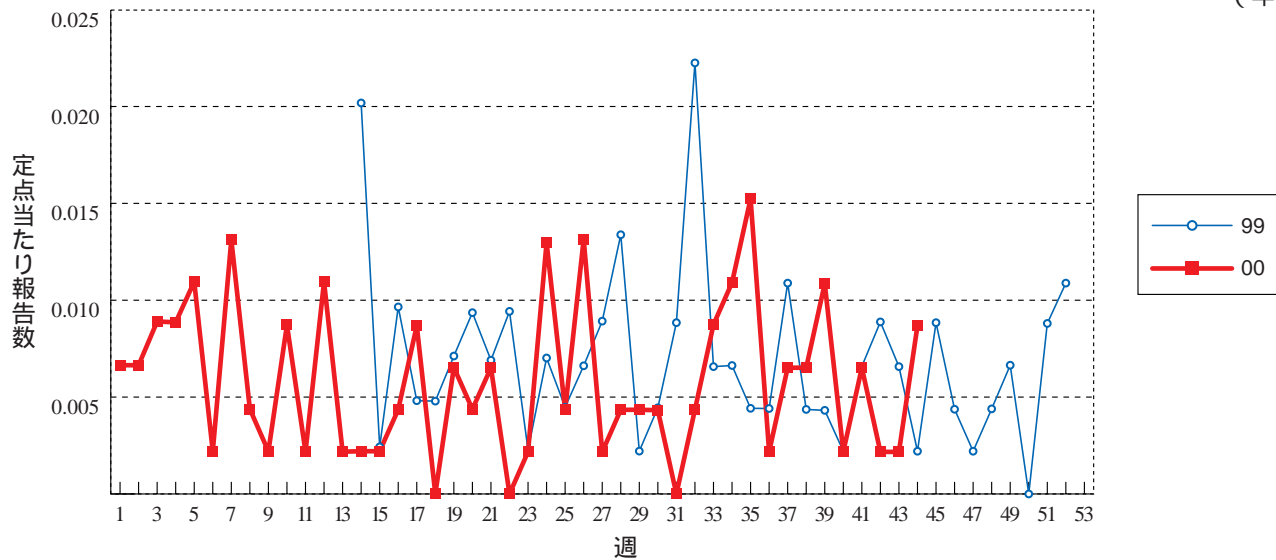


流行性角結膜炎



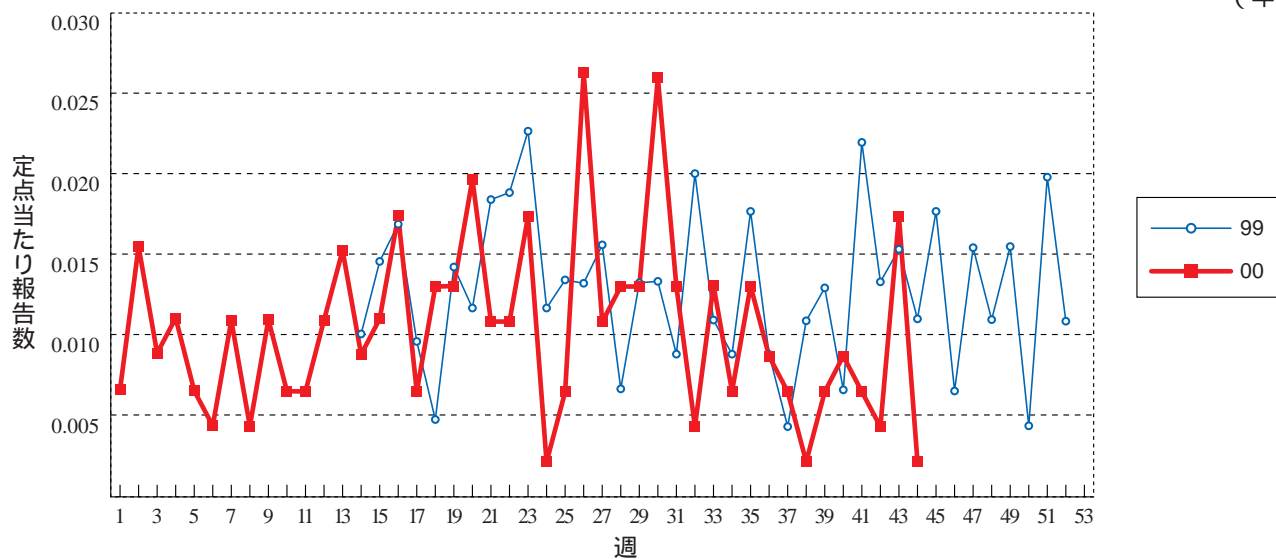
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



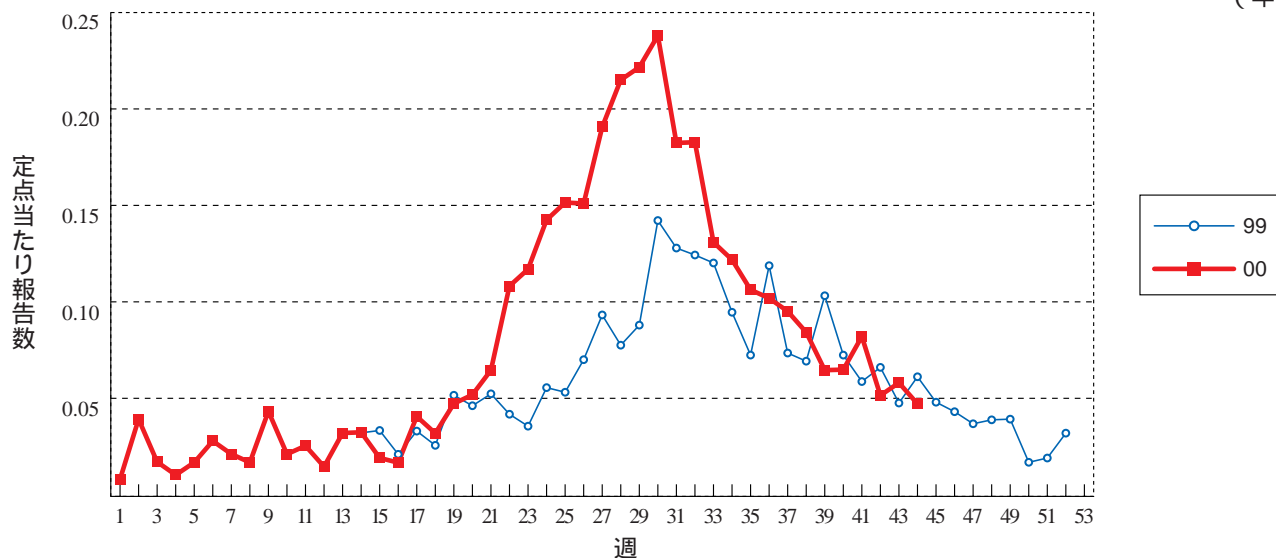
細菌性髄膜炎

(年)



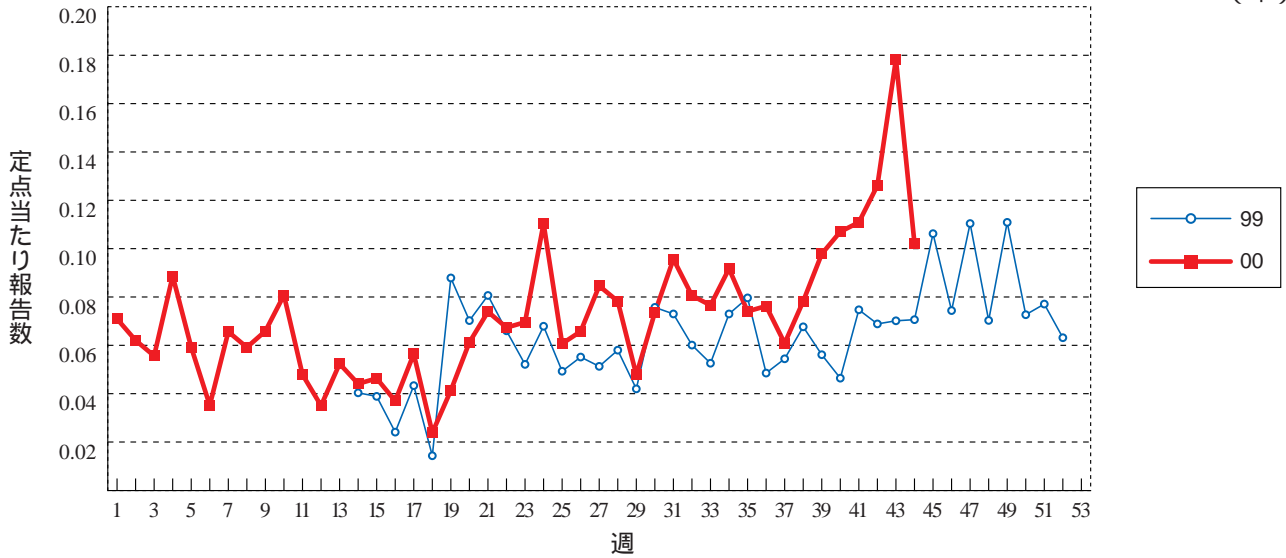
無菌性髄膜炎

(年)



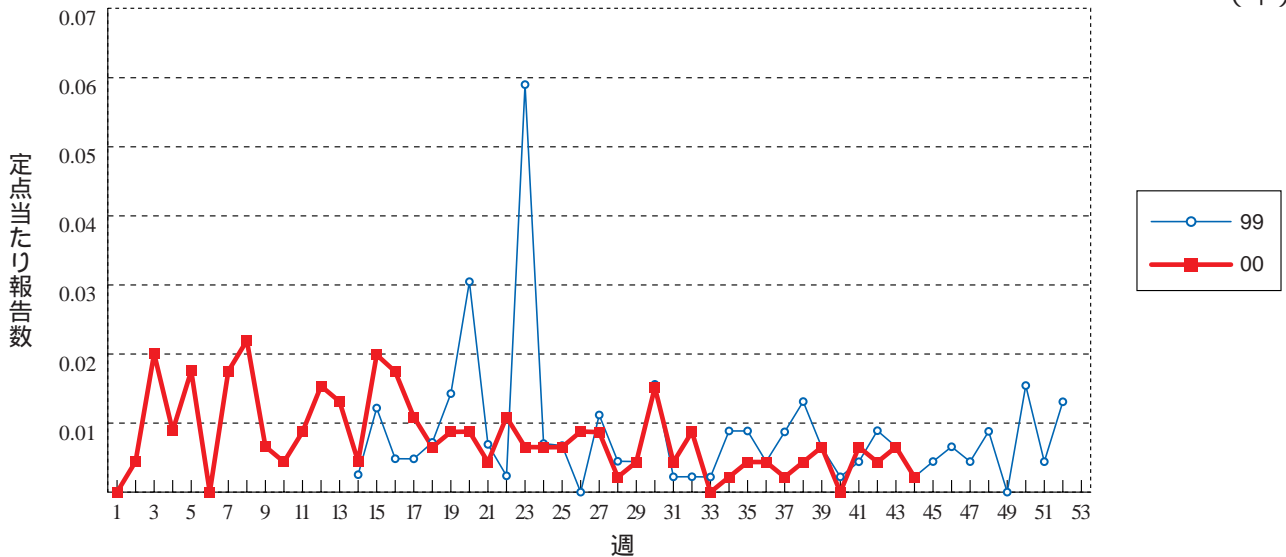
マイコプラズマ肺炎

(年)



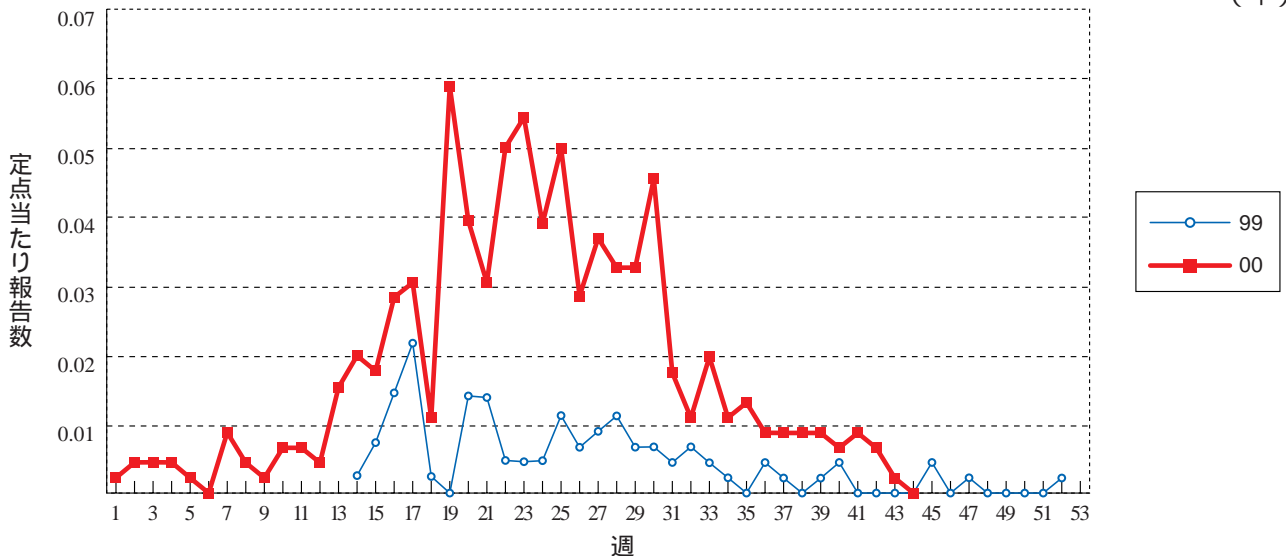
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)





4 4 週 の データ

注) 表中の報告数は11月10日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成12年44週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	49	18	717	2	77	1	19
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	20	-	3	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	6	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20	-	3	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	1	26	-	4	-	4
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	128	-	14	-	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	53	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	1	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	18	-	4	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	42	-	5	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	20	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	61	1	8	-	4
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	27	-	7	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	14	-	3	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	1	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	13	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	30	1	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年44週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	1	-	1	50	3216	3	305	1	19	-	-	1	15	-	-	4	842
北海道	-	-	-	-	-	91	-	5	1	18	-	-	-	-	-	-	-	13
青森県	-	-	-	-	1	39	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岩手県	-	-	-	-	1	108	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
宮城県	-	-	-	-	1	56	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
秋田県	-	-	-	-	-	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
山形県	-	-	-	-	-	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福島県	-	-	-	-	-	19	1	5	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3
茨城県	-	-	-	-	-	30	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
栃木県	-	-	-	1	-	16	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
群馬県	-	-	-	-	-	27	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
埼玉県	-	-	-	-	1	88	-	11	-	-	-	-	-	2	-	-	-	10
千葉県	-	-	-	-	2	96	-	13	-	-	-	-	-	2	-	-	-	13
東京都	-	-	-	-	3	285	-	74	-	-	-	-	1	4	-	-	-	87
神奈川県	-	-	-	-	-	154	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
新潟県	-	-	-	-	-	19	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
富山県	-	-	-	-	-	49	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
石川県	-	-	-	-	-	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
福井県	-	-	-	-	-	14	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	16	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
長野県	-	-	-	-	2	31	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	27	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24
静岡県	-	-	-	-	2	33	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35
愛知県	-	-	-	-	2	208	1	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
三重県	-	-	-	-	1	48	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
滋賀県	-	-	-	-	2	37	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
京都府	-	-	-	-	-	49	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
大阪府	-	-	-	-	6	321	-	48	-	-	-	-	-	1	-	-	1	92
兵庫県	-	-	-	-	2	176	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	91
奈良県	-	-	-	-	-	31	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
和歌山県	-	-	-	-	-	38	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
鳥取県	-	-	-	-	1	29	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	93	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	29
広島県	-	-	-	-	-	110	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
山口県	-	-	-	-	-	36	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
徳島県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
香川県	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
愛媛県	-	-	-	-	-	22	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24
高知県	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
福岡県	-	-	-	-	9	298	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
佐賀県	-	-	-	-	4	47	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	4	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	2	35	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
大分県	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
宮崎県	-	1	-	-	-	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
鹿児島県	-	-	-	-	2	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
沖縄県	-	-	-	-	1	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年44週

	Q熱		狂犬病		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジオイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	15	-	-	-	3	-	76	-	39	5	642	-	1	2	77	-	-
北海道	-	7	-	-	-	-	-	2	-	1	-	7	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	42	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	18	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	32	-	-	-	6	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	2	-	3	-	3	1	50	-	-	-	3	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	9	-	4	3	251	-	1	-	13	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	38	-	-	-	8	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	13	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	4	-	-	-	-	-	4	-	2	-	17	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	3	-	20	-	-	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	1	6	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	40	-	-	1	9	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	5	-	17	-	-	-	7	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年44週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風疹 症候群		炭 疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児 ボツリヌス症		梅 毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	13	-	1	-	-	11	259	-	15	1	28	-	6	-	-	6	625
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
青森県	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
山形県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	15
千葉県	-	2	-	-	-	-	1	11	-	-	-	8	-	-	-	-	-	20
東京都	-	1	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	93
神奈川県	-	1	-	-	-	-	5	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	2	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	24
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
大阪府	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	6	-	-	-	-	-	40
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	17
広島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	22
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-	3
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
大分県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	25	-	-	-	3	-	-	-	-	-	10
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年44週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	80	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	133	-	9	-	130
北海道	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	9	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	4
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4
千葉県	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3
東京都	-	6	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	-	-	-	8
神奈川県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
石川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	29
愛知県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	7
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
京都府	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	3
兵庫県	-	6	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成12年44週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	196	0.04	250	0.08	3021	1.01	7677	2.56	3565	1.19	3276	1.09	418	0.14	2151	0.72	44	0.01
北海道	5	0.02	3	0.02	253	1.74	352	2.43	235	1.62	34	0.23	29	0.20	68	0.47	-	-
青森県	3	0.05	-	-	32	0.78	43	1.05	89	2.17	41	1.00	5	0.12	20	0.49	-	-
岩手県	2	0.03	-	-	50	1.32	41	1.08	72	1.89	38	1.00	18	0.47	22	0.58	-	-
宮城県	-	-	-	-	81	1.37	286	4.85	69	1.17	138	2.34	16	0.27	67	1.14	-	-
秋田県	-	-	5	0.14	24	0.69	73	2.09	35	1.00	34	0.97	1	0.03	24	0.69	-	-
山形県	3	0.06	2	0.07	52	1.79	41	1.41	133	4.59	23	0.79	4	0.14	34	1.17	-	-
福島県	-	-	6	0.13	36	0.77	248	5.28	60	1.28	110	2.34	8	0.17	36	0.77	2	0.04
茨城県	1	0.01	-	-	46	0.64	154	2.14	67	0.93	51	0.71	5	0.07	44	0.61	2	0.03
栃木県	-	-	1	0.02	45	1.00	71	1.58	39	0.87	117	2.60	2	0.04	31	0.69	1	0.02
群馬県	-	-	-	-	91	1.47	122	1.97	82	1.32	11	0.18	8	0.13	48	0.77	-	-
埼玉県	14	0.05	9	0.06	188	1.18	519	3.24	174	1.09	136	0.85	53	0.33	131	0.82	2	0.01
千葉県	7	0.03	17	0.13	165	1.25	235	1.78	110	0.83	308	2.33	30	0.23	84	0.64	-	-
東京都	17	0.10	5	0.04	57	0.40	337	2.37	72	0.51	125	0.88	23	0.16	63	0.44	1	0.01
神奈川県	31	0.10	5	0.02	103	0.50	421	2.05	216	1.05	94	0.46	23	0.11	142	0.69	1	0.00
新潟県	-	-	13	0.22	133	2.22	174	2.90	114	1.90	85	1.42	14	0.23	50	0.83	3	0.05
富山県	-	-	2	0.07	33	1.14	98	3.38	23	0.79	41	1.41	1	0.03	23	0.79	2	0.07
石川県	-	-	6	0.21	19	0.66	153	5.28	41	1.41	92	3.17	8	0.28	22	0.76	1	0.03
福井県	-	-	1	0.05	24	1.14	108	5.14	61	2.90	59	2.81	2	0.10	14	0.67	-	-
山梨県	18	0.44	-	-	16	0.64	34	1.36	17	0.68	53	2.12	4	0.16	5	0.20	-	-
長野県	-	-	3	0.06	58	1.12	200	3.85	86	1.65	70	1.35	8	0.15	37	0.71	-	-
岐阜県	17	0.20	1	0.02	47	0.89	92	1.74	58	1.09	41	0.77	6	0.11	24	0.45	-	-
静岡県	3	0.02	7	0.08	77	0.90	215	2.50	93	1.08	229	2.66	13	0.15	58	0.67	2	0.02
愛知県	18	0.09	10	0.05	221	1.21	336	1.85	219	1.20	419	2.30	36	0.20	158	0.87	-	-
三重県	1	0.01	1	0.02	43	0.96	209	4.64	81	1.80	48	1.07	6	0.13	48	1.07	-	-
滋賀県	-	-	4	0.13	40	1.33	49	1.63	21	0.70	25	0.83	1	0.03	14	0.47	3	0.10
京都府	6	0.05	7	0.09	39	0.51	260	3.42	64	0.84	22	0.29	5	0.07	43	0.57	-	-
大阪府	3	0.01	25	0.13	153	0.80	388	2.03	142	0.74	49	0.26	7	0.04	131	0.69	2	0.01
兵庫県	4	0.02	13	0.10	97	0.73	449	3.38	160	1.20	98	0.74	5	0.04	116	0.87	5	0.04
奈良県	4	0.07	1	0.03	18	0.51	79	2.26	42	1.20	7	0.20	2	0.06	24	0.69	1	0.03
和歌山県	6	0.12	8	0.26	22	0.71	21	0.68	33	1.06	7	0.23	-	-	20	0.65	3	0.10
鳥取県	-	-	3	0.16	136	7.16	68	3.58	35	1.84	49	2.58	-	-	22	1.16	-	-
島根県	-	-	-	-	4	0.17	36	1.57	20	0.87	62	2.70	-	-	11	0.48	-	-
岡山県	1	0.01	13	0.24	58	1.07	178	3.30	62	1.15	39	0.72	2	0.04	40	0.74	2	0.04
広島県	1	0.01	5	0.07	81	1.08	203	2.71	79	1.05	39	0.52	8	0.11	41	0.55	4	0.05
山口県	-	-	8	0.16	82	1.64	183	3.66	69	1.38	66	1.32	5	0.10	54	1.08	1	0.02
徳島県	-	-	12	0.52	19	0.83	53	2.30	52	2.26	23	1.00	1	0.04	22	0.96	-	-
香川県	-	-	7	0.22	13	0.41	49	1.53	23	0.72	31	0.97	7	0.22	16	0.50	1	0.03
愛媛県	-	-	14	0.36	47	1.21	141	3.62	38	0.97	52	1.33	-	-	24	0.62	-	-
高知県	-	-	2	0.06	33	1.06	30	0.97	16	0.52	39	1.26	1	0.03	21	0.68	-	-
福岡県	1	0.01	4	0.05	52	0.66	202	2.56	88	1.11	40	0.51	12	0.15	63	0.80	-	-
佐賀県	1	0.03	-	-	14	0.61	30	1.30	32	1.39	34	1.48	15	0.65	34	1.48	1	0.04
長崎県	-	-	-	-	25	0.57	83	1.89	49	1.11	21	0.48	4	0.09	20	0.45	1	0.02
熊本県	10	0.12	8	0.16	37	0.76	68	1.39	70	1.43	37	0.76	3	0.06	44	0.90	-	-
大分県	-	-	5	0.14	54	1.50	133	3.69	69	1.92	43	1.19	3	0.08	40	1.11	1	0.03
宮崎県	-	-	7	0.19	64	1.73	215	5.81	63	1.70	38	1.03	12	0.32	44	1.19	2	0.05
鹿児島県	13	0.13	3	0.05	27	0.45	167	2.78	58	0.97	6	0.10	2	0.03	41	0.68	-	-
沖縄県	6	0.10	4	0.12	12	0.35	30	0.88	34	1.00	52	1.53	-	-	13	0.38	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成12年44週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	42	0.01	789	0.26	182	0.06	2935	0.98	22	0.03	663	1.05	4	0.01	1	0.00	22	0.05
北海道	10	0.07	17	0.12	27	0.19	238	1.64	-	-	14	0.48	-	-	-	-	1	0.04
青森県	2	0.05	13	0.32	-	-	57	1.39	-	-	11	0.92	-	-	-	-	-	-
岩手県	1	0.03	1	0.03	-	-	15	0.39	1	0.08	13	1.08	-	-	-	-	-	-
宮城県	4	0.07	11	0.19	1	0.02	18	0.31	-	-	8	0.73	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	7	0.20	-	-	12	0.34	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
山形県	1	0.03	10	0.34	-	-	11	0.38	-	-	5	0.63	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	8	0.17	1	0.02	11	0.23	-	-	9	0.75	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	1	0.01	42	0.58	-	-	64	4.00	-	-	-	-	-	-
栃木県	2	0.04	4	0.09	1	0.02	18	0.40	-	-	12	1.00	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	0.02	2	0.03	1	0.02	72	1.16	2	0.14	14	1.00	-	-	-	-	2	0.20
埼玉県	-	-	18	0.11	1	0.01	384	2.40	-	-	21	0.58	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	0.01	3	0.02	3	0.02	154	1.17	1	0.03	45	1.29	-	-	-	-	-	-
東京都	1	0.01	12	0.08	11	0.08	123	0.87	-	-	22	1.57	-	-	-	-	2	0.08
神奈川県	3	0.01	14	0.07	7	0.03	252	1.23	-	-	41	0.98	-	-	-	-	3	0.27
新潟県	-	-	5	0.08	1	0.02	128	2.13	-	-	11	1.22	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	20	0.69	-	-	8	0.28	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	17	0.59	-	-	2	0.07	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	8	0.38	-	-	38	1.81	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-
山梨県	1	0.04	4	0.16	2	0.08	3	0.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	13	0.25	4	0.08	15	0.29	-	-	10	1.00	-	-	-	-	-	-
岐阜県	1	0.02	3	0.06	2	0.04	37	0.70	-	-	12	1.00	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.01	32	0.37	-	-	177	2.06	-	-	20	0.95	-	-	-	-	1	0.11
愛知県	-	-	44	0.24	2	0.01	140	0.77	1	0.03	22	0.63	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	17	0.38	-	-	73	1.62	-	-	3	0.25	-	-	-	-	1	0.11
滋賀県	1	0.03	-	-	-	-	18	0.60	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	6	0.08	3	0.04	48	0.63	4	0.22	21	1.17	-	-	-	-	-	-
大阪府	3	0.02	65	0.34	17	0.09	175	0.92	3	0.06	28	0.54	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	18	0.14	-	-	95	0.71	-	-	26	0.74	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	2	0.06	28	0.80	16	0.46	-	-	10	1.11	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	18	0.58	-	-	8	0.26	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	7	0.37	-	-	12	0.63	-	-	1	0.33	-	-	-	-	9	1.80
島根県	-	-	5	0.22	4	0.17	37	1.61	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14
岡山県	3	0.06	15	0.28	3	0.06	25	0.46	1	0.08	8	0.67	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	15	0.20	4	0.05	31	0.41	1	0.05	17	0.85	-	-	-	-	-	-
山口県	1	0.02	17	0.34	4	0.08	69	1.38	4	0.44	10	1.11	2	0.25	-	-	-	-
徳島県	-	-	6	0.26	-	-	8	0.35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	27	0.84	-	-	21	0.66	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	88	2.26	-	-	21	0.54	-	-	19	2.71	-	-	-	-	1	0.17
高知県	1	0.03	23	0.74	16	0.52	22	0.71	1	0.33	5	1.67	-	-	-	-	1	0.14
福岡県	3	0.04	20	0.25	6	0.08	58	0.73	-	-	51	2.83	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	4	0.17	3	0.13	32	1.39	-	-	4	1.00	-	-	1	0.17	-	-
長崎県	-	-	12	0.27	-	-	32	0.73	3	0.43	23	3.29	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	21	0.43	-	-	105	2.14	-	-	21	2.33	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	50	1.39	14	0.39	30	0.83	-	-	3	0.60	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	63	1.70	1	0.03	17	0.46	-	-	9	2.25	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	21	0.35	11	0.18	11	0.18	-	-	4	0.80	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	1	0.03	3	0.09	3	0.09	16	0.47	-	-	15	1.50	1	0.14	-	-	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成12年44週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	47	0.10	1	0.00	-	-
北海道	9	0.39	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	1	0.05	-	-	-	-
宮城県	2	0.17	-	-	-	-
秋田県	4	0.50	-	-	-	-
山形県	4	0.44	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	2	0.15	-	-	-	-
東京都	1	0.04	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-
新潟県	1	0.08	-	-	-	-
富山県	1	0.20	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	1	0.20	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.17	-	-	-	-
京都府	1	0.17	1	0.17	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-
兵庫県	2	0.14	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	1	0.09	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.20	-	-	-	-
広島県	4	0.19	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	0.17	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	2	0.17	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-
大分県	3	0.30	-	-	-	-
宮崎県	4	0.57	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-

感染症週報 第2巻、第44号 平成12年11月17日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生省保健医療局結核感染症課
 厚生省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>
<http://www.mhw.go.jp/>
 <厚生省>
<http://www.forth.go.jp/>
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。